



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和 7 年 6 月 1 2 日（木） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
農村振興課	鳥獣害対策室 鳥獣害対策係	林	内線 4172 直通 058-272-8427 FAX 058-278-2698

政策オリンピック「ニホンザル対策のモデル構築」の 支援対象団体を決定しました

「政策オリンピック（ニホンザル対策のモデル構築）」におけるアイデア募集については、応募のあった 16 団体の中から独創性や実現性などの観点から審査をした結果、以下の 4 団体を支援対象団体に決定しましたので、お知らせします。

記

■ 支援対象団体の概要

（１）飛騨市鳥獣被害防止対策協議会（飛騨市） 【先端技術賞】

「係留気球×ＡＩを活用した“サルから守る農業”への挑戦」

- ・サルにエアタグを装着し、群れの行動範囲を特定
- ・バルーンに搭載したカメラでサル群れの行動調査とＡＩによる行動予測
- ・ＡＩ分析したエサで誘引し、ＩＣＴによる遠隔操作でサルを群れごと捕獲

（２）揖斐郡森林組合（揖斐川町） 【サルとの共生賞】

「ＡＰＥ Ｏａｓｉｓ ～サルの楽園創造プロジェクト～」

- ・シカ被害により発生した不成熟造林地の伐採
- ・広葉樹を植栽し、サルの生息域として里山を再生
- ・ＧＰＳで行動域を把握し、データに基づく里山への効果的な追い払いを実施

（３）下呂市猟友会馬瀬支部（下呂市） 【捕獲力アップ賞】

「みんなで手軽に！サルおびき寄せ大作戦」

- ・サルを檻に長期間滞在させる寄せ餌、給餌器具の検証
- ・トレイルカメラによるサルの行動把握、行動特性に応じた誘引方法の改善
- ・地域協働によるサルの誘引、捕獲に向けた住民説明会の開催

（４）ぎふ鳥獣対策ネットワーク（郡上市） 【若者との協働賞】

「サルとの共存を目指す総合獣害対策プロジェクト」

- ・高校生、大学生等と連携した人材育成、追い払いイベントの開催
- ・ＧＰＳデータに基づくサルが居て「よい場所」「困る場所」のゾーニング
- ・「困る場所」の住民向けサル出没通知システムの構築

※ 政策オリンピック

県が掲げる「10の目指すべき目標」の実現を目指して、県民の皆様や各種団体から優れたアイデアを募集し、新たな政策を企画、立案、実施するための手法。

優れたアイデアについては県が活動費を補助し、アイデアの実践を支援。

また、効果が確認されたアイデアについては、他の地域に横展開する「トップランナー方式」で進めていく。

募集テーマ：ニホンザル対策のモデル構築

募集期間：令和7年4月1日（火）～5月13日（火）

対象団体：ニホンザル対策を実践する団体

（自治会、農事改良組合、JA、森林組合など各種団体）

活動支援：優秀なアイデアについては、団体に対し活動費を助成

1団体あたり上限3,000千円（補助率10/10）

【財源：清流の国ぎふ森林・環境基金事業】